

# 取扱説明書

## バック・カメラ ルームミラー サイドカメラ付

品番：# 1120580000 型式：PRM70S

### 1, 接続方法

※車輛への装着、加工作業を行なう前に、必ず作動テストを行い、正常に作動する事を確認してください。

※本商品の取り付けには、別売の「カメラ延長コード（10m・15m・20m・25m）」が必要です。

※バックカメラをセットで購入の場合は、事前にお客様が指定した長さの「カメラ延長コード」が付属されています。

#### ●バックカメラの取り付け方法

- ①必要に応じて、バックカメラのコードを通す穴、及び、ステーを固定する穴の位置決めをして、穴開け加工をしてください。  
グロメットの適応サイズはφ19mmです。
- ②バックカメラの側面に付いているビス（中）×2とビス（小）×4を反時計回転方向に回して緩め、バックカメラからステーを取り外してください（図1-A参考）。
- ③バックカメラのコードを①で開けた穴に通して、バックカメラのコードのコネクターとカメラ延長コードのコネクターの矢印の位置を合わせて、奥まで確実に接続してください。そして、**カメラコードとカメラ延長コードのコネクターのローレット部分を**持ち、時計回転方向に回して確実に締め込んでください。締め込み確認後、防水スリーブで接続部を覆ってください（図2参考）。  
締め込みが不完全な場合、中に水が入り、故障の原因となります。
- ④付属のビス（大）×2を使用して、カメラ取り付け位置にステーを確実に固定してください（図1-B参考）。  
※必要に応じて、ステーと取り付け位置の間に付属のゴムクッションを入れてください。
- ⑤バックカメラとステーを②で取り外したビス（中）×2、Sワッシャー（中）×2、スペーサー（中）×4を使用して仮固定してください。
- ⑥バックカメラを任意の角度に調整してから、②で取り外したビス（小）×4、Sワッシャー（小）×4、スペーサー（小）×4と⑤で仮固定したビス（中）をバックカメラのネジ穴に時計回転方向に回して確実に固定してください（図1-C参考）。
- ⑦カメラ延長コードを**車内に引き込んで**ください。この時、バックカメラのコードとカメラ延長コードを接続した**コネクター部は、極力ボディの外には出さない**でください。水に濡れると、**故障の原因**になります。又、コードを無理に折り曲げたり、挟まないでください。

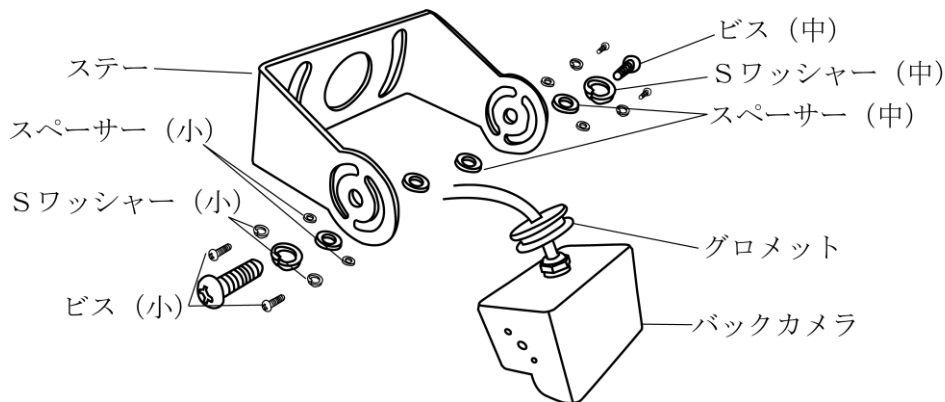


図1-A

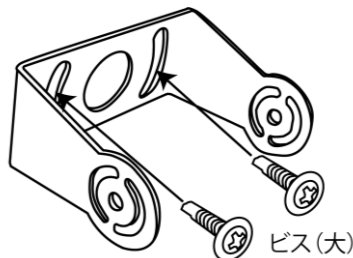


図1-B

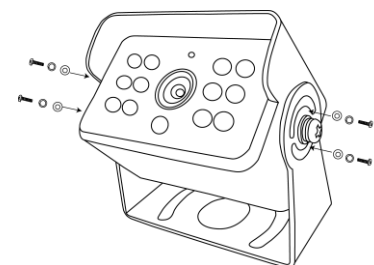


図1-C

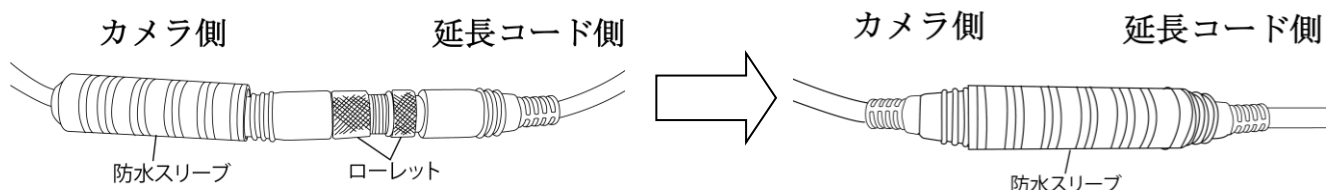


図2

●サイドカメラの取り付け方法

- ①『●バックカメラの取り付け方法』の①、③を参考に穴開け加工、及びCMOSカメラとサイドカメラ延長コード（5m）を接続してください。※CMOSカメラのコードとサイドカメラ延長コードに防水スリーブは付いていません。
- ②サイドカメラブラケットを車両のミラーステーにセットし、六角穴付きボルトA（Sワッシャ、ワッシャ付）×2にナット×2を締め付け後、ロックナットA×2を使用して確実に固定してください（図3-A、B参考）。  
**※サイドカメラブラケットの取り付け可能範囲は、φ18～30mmです。**
- ③サイドカメラブラケットの六角穴付きボルトB（Sワッシャ、ワッシャ付）×2、ロックナットB×2、六角穴付きボルトC（Sワッシャ、ワッシャ付）×2を反時計方向に回して緩め、CMOSカメラを任意の角度に調整してください。調整後、時計回転方向に回して確実に締め付けてください（図3-A、B参考）。
- ④『●バックカメラの取り付け方法』の⑦を参考に配線してください。  
**※CMOSカメラの取り付け作業時にカメラブラケットを固定しているタッピングネジ×2は外さない**でください（図3-C参考）。

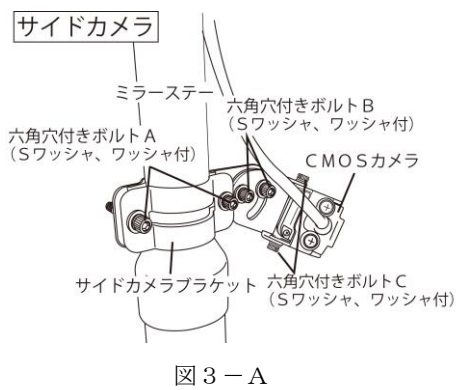


図3-A

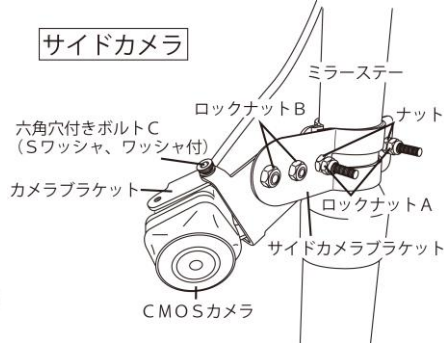


図3-B

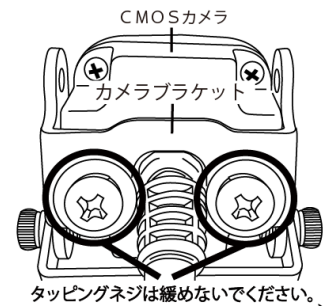


図3-C

●ミラーモニター取り付け方法

- ①ミラーモニター下部の爪を車両のバックミラー下部に当ててください（図4-A参考）。
- ②ミラーモニターを押し上げて爪を開き、ミラーモニター上部の爪を車両のバックミラー上部に引っ掛けてください（図4-B参考）。
- ③ミラーモニターを押し込み、確実に固定してください（図4-C参考）。

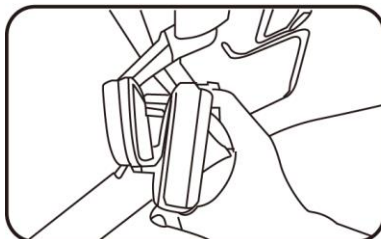


図4-A

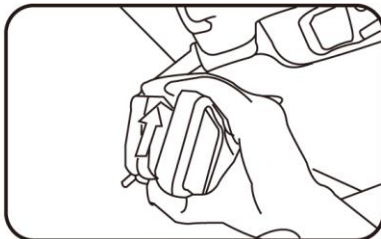


図4-B

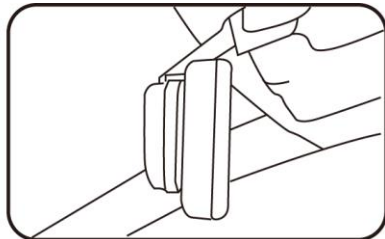
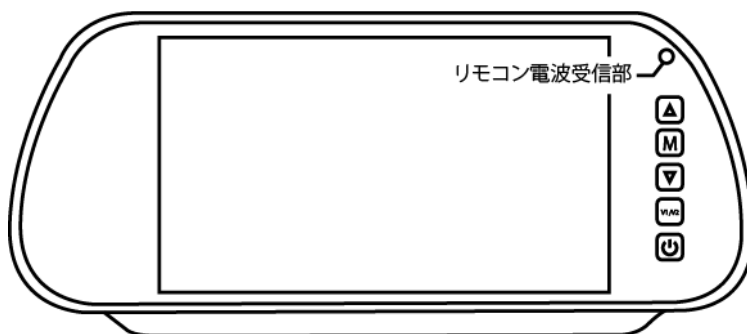
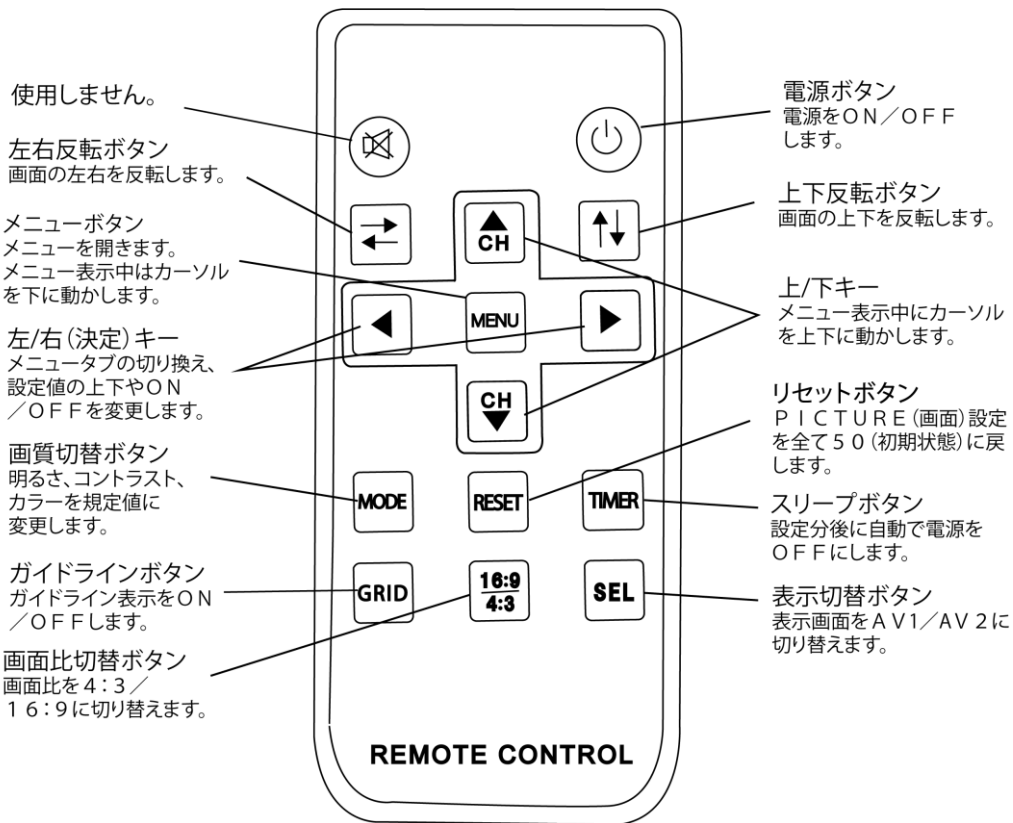


図4-C

●モニター／リモコンの各スイッチ機能



-  上ボタン  
メニュータブの右移動や、設定値を上げる・変更します。
-  M  
メニューボタン  
メニューを開きます。メニュー表示中はカーソルを下に動かします。
-  下ボタン  
メニュータブの左移動や、設定値を下げる・変更します。
-  V1/V2  
表示切替ボタン  
AV1 / AV2を切り換えます。
-  電源ボタン  
電源をON / OFFします。



●配線方法

※図5を参考に、本商品を車輛に接続してください。

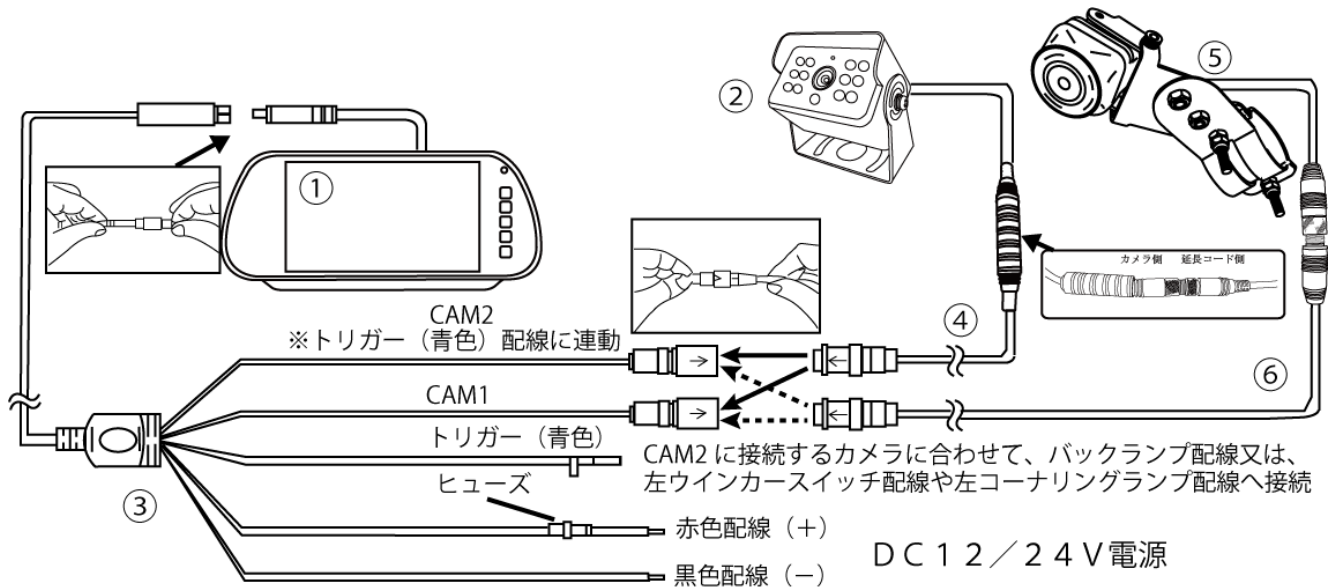
※電源・映像兼用コードの赤色/黒色配線をDC 12 / 24 V電源に接続してください。

※トリガー（青色）配線は連動して、CAM2ケーブルに接続したカメラが起動します。詳しくは『2, 使用方法』の②を参照してください。

※側方視野確認支援装置の助成金を申請する場合、サイドカメラ延長コード（5m）は必ずCAM2ケーブルに接続してください。

また、運転中は必ずモニターの電源を入れ、設定画面をAV1（バックカメラ）に設定し、AV2（サイドカメラ）に変更しないでください。

※ヒューズが溶断した場合は、同じ規格のミニ管ヒューズと交換してください。ミニ管ヒューズは「2A 250V」です。



- ①ミラーモニター    ②バックカメラ    ③電源・映像兼用コード    ④カメラ延長コード
- ⑤サイドカメラ（CMOSカメラ）    ⑥サイドカメラ延長コード（5m）

図5

## 2, 使用方法

- ①本商品は、必ず車の**エンジンを始動させて使用**してください。エンジンを始動させると、ミラーモニターがスタンバイ状態となり、前回、電源をOFFにした時のチャンネルが映し出されます。必要の無い場合は、ミラーモニター又はリモコンの電源ボタンを押して、電源をOFFにしてください。
- ②CAM2ケーブルに接続しているカメラは、電源・映像兼用コードのトリガー（青色）配線と連動しています。
- 配線例 1：**CAM2ケーブルにバックカメラを接続し、電源・映像兼用コードのトリガー（青色）配線を、車輛のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると自動的に電源が入り、バックカメラの映像がAV2の画面に映し出されます。
- 配線例 2：**CAM2ケーブルにサイドカメラを接続し、電源・映像兼用コードのトリガー（青色）配線を、車輛の左ウインカースイッチや左コーナーリングランプに連動している配線に接続している場合、左ウインカーを出すと、自動的に電源が入り、サイドカメラの映像がAV2の画面に映し出されます。
- ※CAM1ケーブルに接続しているカメラに連動する配線はありません。
- ③ミラーモニターにCAM1ケーブルに接続しているカメラ映像を映し出したい場合や、CAM2ケーブルに接続しているカメラ映像を常時映し出したい場合は、ミラーモニターの『V1/V2』表示切替ボタン、又はリモコンの『SEL』表示切替ボタンを押し、AV1/AV2の画面に切り替えてください。
- ④常時モニターに映像を映した状態でエンジンを切り、再度エンジンを始動させた場合は、自動で映像が映し出されます。

## 3, モニターの画像調整・及びセットアップ方法

タブ名称	メニュー項目	機能説明
PICTURE	BRIGHT	画面の明るさを調整します（0-100）。
	CONTRAST	画面の明暗を調整します（0-100）。
	COLOR	画面の彩度を調整します（0-100）。
	TINT※1	画面の色合いを調整します（0-100）。
	RESET	PICTURE（画面）設定を全て50（初期状態）に戻します。
OPTION	LANG	言語を変更します。（ENGLISH、中文、ITALIANO、PORTOGAL、ESPANOL、FRANCAIS、DEUTSCH）
	ROTATE	画面の上下左右を反転します。（4種）
	ZOOM	画面比を切り替えます。（16：9、4：3）
	V1V2-3S	AV1⇄AV2を3秒毎に切り替わるように設定します。
SYSTEM	S-COLOR	放送規格を切り替えます。（AUTO、NTSC、PAL）
	GUIDE LINES	ガイドラインの表示を設定します。 本設定のみAV1、AV2のそれぞれに設定できます。
CLOCK	SLEEP	設定した時間後に自動で電源をOFFにします。（0-240）

※1：『TINT』はCMOSカメラ使用時にのみ表示されます。

※暗視機能：使用環境が暗くなると、カメラの赤外線が点灯し、モニターの明るさを制御します。

※リモコンでの操作中は、操作音は鳴りません。

## 4, トラブルシューティング

### ●故障かなと思ったら

症状	原因	対策・確認方法
モニターの電源が入らない	車輛イグニッションがOFF	車輛イグニッションをONにしてください。
	ヒューズの熔断	電源・映像兼用コードのミニ管ヒューズ（2A 250V）を確認し、熔断している場合は、ヒューズを交換してください。
	配線の接続不良	『1, 接続方法』を確認の上、コネクタと配線の接続を確認してください。
	アース（黒色配線）の接続不良	電源・映像兼用コードの黒色配線の取り付け状態を確認してください。取り付け箇所塗装や、錆等がある場合は確実なアースを取る事が出来ません。

症状	原因	対策・確認方法
モニターに画像が映らない	配線の接続不良	『1, 接続方法』を確認の上、コネクタと配線の接続を確認してください。
	コネクタの不良	配線のコネクタ内に錆、腐食、及びピン折れ等が無い事を確認してください。
	チャンネルの設定不良	『2, 使用方法』『3, モニターの画像調整・及びセットアップ方法』を確認の上、CAM1ケーブルに接続しているカメラ映像はAV1に、CAM2に接続しているカメラ映像はAV2にチャンネルを切り替えて映像を映し出してください。
モニターの画像が鮮明に映らない	画像調整不良	『3, モニターの画像調整・及びセットアップ方法』に従い、再度セットアップしてください。
	カメラレンズの汚れ	カメラレンズを柔らかい布等で拭いてください。
	ノイズの影響	ノイズを発生する機器から本商品を離してください。
暗視機能が作動しない	カメラと地面の距離が不足	カメラと地面の距離が100mm以内の場合は、正常に作動しません。

※配線とは、電源・映像兼用コード、カメラ延長コード、サイドカメラ延長コード、モニターコード、カメラコードを指します。

●保証対象外となる不具合内容

- ①配線・コネクタに断線、腐食、及び錆があるもの。
- ②コネクタの接続不良によりピンが折れ曲がっているもの。
- ③外的要因により破損しているもの。
- ④改造されたもの、又は改造された形跡があるもの。
- ⑤配線ミスにより破損しているもの。
- ⑥当社の指示とは異なる取付方法、使用方法で故障したもの。
- ⑦ヒューズが溶断しているもの。
- ⑧カメラコードの皮覆破れによりカメラが浸水しているもの。

## 5, 注意事項

<b>△危険</b> (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。)
<p>①<b>運転中にカメラ、ミラーモニターの操作は、絶対にしない</b>でください。事故の原因になります。操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。</p> <p>②本商品の各構成部品、<b>配線、コードは、運転、走行の支障にならない位置に、確実に固定</b>してください。配線、コードがブレーキペダル、駆動系統に絡まり、事故の原因になります。</p> <p>③<b>道路運送車輛法を遵守</b>して、本商品の取り付け、使用を行なってください。</p>
<b>△警告</b> (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)
①分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常作動を起こして、ケガをする恐れがあります。
<b>△注意</b> (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)
<p>①カメラ以外は、防水仕様ではありません。水に濡らすと故障の原因になります。</p> <p>②定期的にカメラのレンズカバーを柔らかい布等で拭いて、汚れを取り除いてください。ミラーモニターに映し出される画像が見難くなります。</p> <p>③万一の故障による、本商品の取り外し費用、及び取り付け費用は、お客様のご負担になります。予め、ご了承ください。</p> <p>④必ず、<b>車輛のエンジンを停止させてから、取り付け</b>作業を行なってください。</p> <p>⑤モニターの空気通気口を塞がないでください。故障の原因になります。</p> <p>⑥本商品は、車輛にカメラを取り付けて、バック時等に周囲の状態を確認する機器です。その他の用途には使用しないでください。</p> <p>⑦ミラーモニターの取り付けは、走行中に落下しない様、確実に行ってください。</p> <p>⑧リモコンの効きが悪くなった場合は、市販品のCR2025ボタン電池と交換してください。その他の電池は絶対に使用しないでください。</p> <p>⑨カメラブラケットを固定しているタッピングネジを取り外すと防水機能が失われます。タッピングネジを取り外した事により、CMOSカメラが浸水してもクレーム対応できません。</p>



# 修理申込専用用紙

ご記入日 年 月 日

※購入後3年の品質保証期間内で無償修理を希望される場合は、事前にご連絡ください。  
 当社より引取便を手配いたします。  
 ※有償修理を希望される場合は、送料はお客様負担となります。ご了承ください。商品送付前に「必ず」ご連絡いただき、送付先の確認をしてください。  
 ※本書の「コピー」を修理品に同梱し、送付してください。

株式会社 **パーマン** コーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5  
 〒121-0836 東京都足立区入谷6丁目2-7  
 〒729-0419 広島県三原市南方2-5-1

 TEL 0120-202-800  
 FAX 0120-200-201

ご住所	〒		
お名前 (法人名)	フリガナ	メールアドレス	
ご担当者	フリガナ	TEL	@
携帯TEL		FAX	

品名			品番		
ご購入日 (年月日)			ご購入店	<input type="checkbox"/> Pa-man	<input type="checkbox"/> その他( )
ご使用回数	回位	返却付属品			
お見積り	<input type="checkbox"/> 無償修理(3年保証期間内) <input type="checkbox"/> 必要		返送前連絡	<input type="checkbox"/> 必要	
	<input type="checkbox"/> 不要(修理代金が 円を超える場合は連絡希望)			<input type="checkbox"/> 不要	
症状、及び修理依頼内容について(専門用語を使用せず、具体的に詳しくお願いします。)  <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>					
症状はいつ頃からですか?					
症状発生の頻度は?					
特記事項					